

## 「日本初」紙パック入りナチュラルミネラルウォーター専用製造ライン稼働開始——マザーウォーター、環境配慮型製品の本格供給へ

プラスチック削減ニーズの高まりを受け、環境負荷の低い紙パック製ナチュラルミネラルウォーターの供給体制を構築。「日本初」の水専用ラインの稼働により、安定供給と多様なニーズへの対応を推進



MOTHER WATER NATURAL MINERAL WATER 330ml（オープン価格）

2026年4月、マザーウォーター株式会社（東京都渋谷区代々木・代表取締役 本井晃一）は、紙パック入りナチュラルミネラルウォーター専用製造ラインの稼働を開始した。

本製造ラインは「日本初」となる水専用の紙パック製造設備であり、果汁系飲料と共用する製造ラインとは異なり、ナチュラルミネラルウォーターに特化した安定的な生産・供給体制を実現している。

同社は、世界的な紙パック飲料の製造機器・包材メーカーであるテトラパックの日本法人、日本テトラパック株式会社と紙パック入りミネラルウォーターに関する拡販契約を締結。本ラインでは、テトラパック充填装置の特性に合わせて開発した専用の水処理装置を開発し、処理した水を直接充填工程へと供給することで、品質と生産効率の両立を図っている。



製造は兵庫県養父市にあるマザーウォーター兵庫工場にて行い、330ml のキャップ付き紙パック容器によるナチュラルミネラルウォーターが月間最大 500 万本供給可能となる。軽量で持ち運びやすく、リサイクル性にも優れた紙パック容器の特長を活かし、環境配慮と利便性を両立した製品として展開する。

主に小売および離島を含めたホテルやオフィスでの利用を想定しており、年間約 3 万本からオリジナルパッケージへの対応も可能。イベント用途や販促ツール、ウェルカムドリンクとしての活用など、多様なシーンでの導入を見込む。



オリジナルパッケージの制作も可能

近年、SDGs への関心の高まりを背景に、プラスチック使用量削減など環境配慮型製品へのニーズが拡大している。同社はこれまで再生 PET ボトルによる製品展開を行ってきたが、今回の紙パック製品の本格供給により、顧客の選択肢をさらに広げる。

今後は本製造ラインの稼働を起点として、紙パック天然水の認知拡大と市場浸透を図るとともに、環境負荷低減に資する製品開発および供給体制の強化を進めていく。

#### ■「日本初」紙パック入りミネラルウォーター専用製造ライン

- ・自社調べ
- ・2026 年 4 月 8 日現在
- ・日本国内における「紙パック飲料製造装置の運用方法」として

問い合わせ先

マザーウォーター株式会社

info@motherwater.co.jp

TEL 03-6383-3107

窓口 営業部 島田(しまだ)

URL: <https://www.motherwater.co.jp>